



「物流課題の解決とカーボンニュートラルの実現セミナー」の開催について

名古屋銀行（頭取 藤原 一朗）は、下記の通り、「物流課題の解決とカーボンニュートラルの実現セミナー～物流の2024年問題対策と脱炭素経営を実現するモーダルコンビネーションやルート最適化とは～」を日本貨物鉄道株式会社東海支社（執行役員東海支社長 花岡 俊樹、以下：JR貨物）と共催いたしますのでお知らせします。

なお、JR貨物が地域金融機関の開催するセミナーに登壇することは全国で初となります。

当行は今後とも、お取引先企業さまの脱炭素経営を支援し、地域経済の持続的な発展とSDGsの実現に貢献してまいります。

記

1. セミナーの概要について

名 称	物流課題の解決とカーボンニュートラルの実現セミナー ～物流の2024年問題対策と脱炭素経営を実現する モーダルコンビネーションやルート最適化とは～
開催日時	2022年4月18日（月） 13：30～15：00（受付13：00～）
会 場	名古屋銀行本店 9階ホール（名古屋市中区錦三丁目19番17号）
参加対象	・名古屋銀行にお取引のある事業者さま ・物流に携わる事業者さま
定 員	70名
参加費	無料
申込方法	別添チラシの二次元バーコード (https://form.meigin.com/form/?slcp=72nyv5b0l8) にてお申し込みください。
背景・目的	物流業界では、トラック運転手の残業時間が規制される「物流の2024年問題」における荷主企業への影響と、2050年のカーボンニュートラル実現に向けた低炭素化への関心が高まっております。これらの課題には、貨物鉄道等の輸送モードと連携する「モーダルコンビネーション」や配送業務の効率を高める「ルート最適化」が有効であると期待されています。 当セミナーでは、物流の2024年問題対策とカーボンニュートラル実践の取り組みについて解説し、お取引先企業さまの物流課題の解決と脱炭素経営をサポートいたします。

内 容	<p>1部「物流の課題とカーボンニュートラルについて」 講師：船井総研ロジ株式会社 グループマネージャー 田代 三紀子 氏 ✓ 2024年問題が物流業界へ与える影響 ✓ カーボンニュートラルとロジスティクスの関係性と実現に向けてやるべきこと</p> <p>2部「物流生産性向上はアフターコロナにおける喫緊の課題」 講師：日本貨物鉄道株式会社 執行役員東海支社長 花岡 俊樹 氏 ✓ カーボンニュートラルに向けた貨物鉄道の動向 ✓ 国土強靱化とモーダルコンビネーション ✓ 鉄道コンテナ導入事例と今後の展望</p> <p>3部「未来につながる物流を ルート最適化で脱炭素」 講師：株式会社オプティマインド ブランドマネージャー 齋藤 貴也 氏 ✓ ラストワンマイル配送を最適化するアルゴリズムとは ✓ 配車・ルート最適化が人手不足にどう役立つのか ✓ CO2 排出量削減の具体的事例</p>
-----	---

2. JR貨物との業務提携について

契約締結日	2022年3月16日（水）
背景・目的	<p>近年、地球温暖化による異常気象が頻発しており、CO2等の温室効果ガスの排出削減が世界的な課題となっております。物流業界においても、温室効果ガス削減に向けた取り組みが求められております。</p> <p>当行はJR貨物と提携し、お取引先企業さまの脱炭素経営をサポートいたします。</p>
提携内容	JR貨物が持つ「物流機能を最大限に生かした最適な総合物流ソリューション業務」をお取引先企業さまに提供いたします。

<日本貨物鉄道株式会社について>

代 表 者	代表取締役社長 真貝 康一
所 在 地	東京都渋谷区千駄ヶ谷5-33-8 サウスゲート新宿
設 立	1987年4月1日
資 本 金	190億円

以 上

物流課題の解決とカーボンニュートラルの実現セミナー

～物流の2024年問題対策と脱炭素経営を実現する

モーダルコンビネーションやルート最適化とは～

トラック運転手の残業時間が規制される「物流の2024年問題」は、荷主企業に大きな影響を与える懸念が広がっています。また、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて物流における低炭素化への関心も高まっております。鉄道貨物等の輸送モードと連携する「モーダルコンビネーション」や配送業務の効率を高める「ルート最適化」は、「物流の2024年問題」への対策として有効である事に加えCO2削減への効果も得られると期待されており、当セミナーで解説いたします。

日時 2022年4月18日(月) 13:30～15:00

会場 名古屋銀行本店9階ホール (受付13:00～)

定員 70名(ご予約順) ※定員になり次第、募集終了 **参加費** 無料

内容

1部「物流の課題とカーボンニュートラルについて」【講演：船井総研ロジ株式会社】

- 2024年問題が物流業界へ与える影響
- カーボンニュートラルとロジスティクスの関係性と実現に向けてやるべきこと

2部「物流生産性向上はアフターコロナにおける喫緊の課題」【講演：日本貨物鉄道株式会社(JR貨物)】

- カーボンニュートラルに向けた貨物鉄道の動向
- 国土強靱化とモーダルコンビネーション
- 鉄道コンテナ導入事例と今後の展望

3部「未来につながる物流を ルート最適化で脱炭素」【講演：株式会社オプティマインド】

- ラストワンマイル配送を最適化するアルゴリズムとは
- 配車・ルート最適化が人手不足にどう役立つのか
- CO2排出量削減の具体的事例

- 【対象者】** ・名古屋銀行にお取引がある事業者さま
 ・鉄道貨物の利用やルート最適化によりCO2排出量を削減したい事業者さま
 ・長距離輸送に課題を持つ事業者さま
 ・ラストワンマイル配送の効率化を図りたい事業者さま

【会場】 名古屋銀行本店9階(名古屋市中区錦三丁目19番17号)
 ※地下鉄栄駅1番出口より西に徒歩5分(下記、案内図をご参照ください)

【申込期限】 2022年4月11日(月)

【主催】 名古屋銀行 **【共催】** 日本貨物鉄道株式会社(JR貨物)

(当イベントへの参加に関するご留意事項)

会場は、契約駐車場がございません。

『新型コロナウイルス』感染を防止するため、以下のご協力をお願いします。

- マスクの着用(マスクを着用していない方のご参加をお断りします)
- 手指消毒(会場入口に消毒用アルコールを準備しております)
- 会場入館時の検温の実施(37.5℃以上の方のご参加はお断りします)

* 諸事情により、オンライン開催に変更する場合がございます。



●お申込みは、下記二次元バーコード、または URL からお願いいたします。

参加申込書

カーボンニュートラル実践セミナー 事務局
(法人営業部 法人コンサルティンググループ)

2022年4月18日(月)



<https://form.meigin.com/form/?slcp=72nyv5b0l8>

※本申込みやお問合せ時にお伝えいただくお客さまの情報は、本セミナーの運営管理及び主催者・講演者のご案内等に利用させていただき、第三者に提供することはありません。

※個人情報の取扱い及び利用目的の詳細は、名古屋銀行 HP (<https://www.meigin.com/>) をご確認ください。

※本イベントは諸事情により変更・中止する場合がございます。予めご了承ください。

※録画・録音・撮影は固くお断りします。

※参加証は発行いたしませんので、当日は名刺をお持ちください。

【お問合せ先】名古屋銀行 法人営業部 法人コンサルティンググループ
担当：西川・生田・安藤 ☎ (052) 962-6994